

(お知らせ)

定期検査中の福島第一原子力発電所4号機シュラウド外周部の 確認結果について

平成 17 年 8 月 25 日
東京電力株式会社
福島第一原子力発電所

当所4号機につきましては、平成17年6月25日より第20回定期検査を実施しておりますが、平成17年8月24日から、定期事業者検査の一つとして実施する炉内構造物検査*¹の準備作業を開始し、シュラウド外周部（アニュラス部*²）の確認を水中カメラにて実施していたところ、ビニール片3枚（最大約1cm×約2cm）を当社社員が発見いたしました。

今後、アニュラス部全周の確認および回収を行い、まとめてお知らせすることとしておりました。（8月24日お知らせ済み）

引き続き、アニュラス部全周の確認を行った結果、新たにビニール片7枚（最大約1cm×約1cm）と円弧状の金属1個（長さ約15cm、幅約0.5cm）を発見いたしました。

円弧状の金属については回収を行いました。ビニール片10枚については、準備が整い次第回収を行います。

今後、発見・回収した異物の調査を行います。

なお、今後、炉内構造物検査において発見・回収したものについては、当該検査終了後にまとめてお知らせいたします。

以 上

* 1 炉内構造物検査

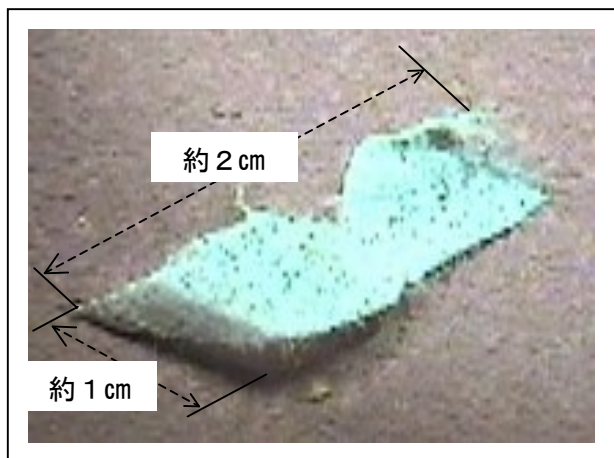
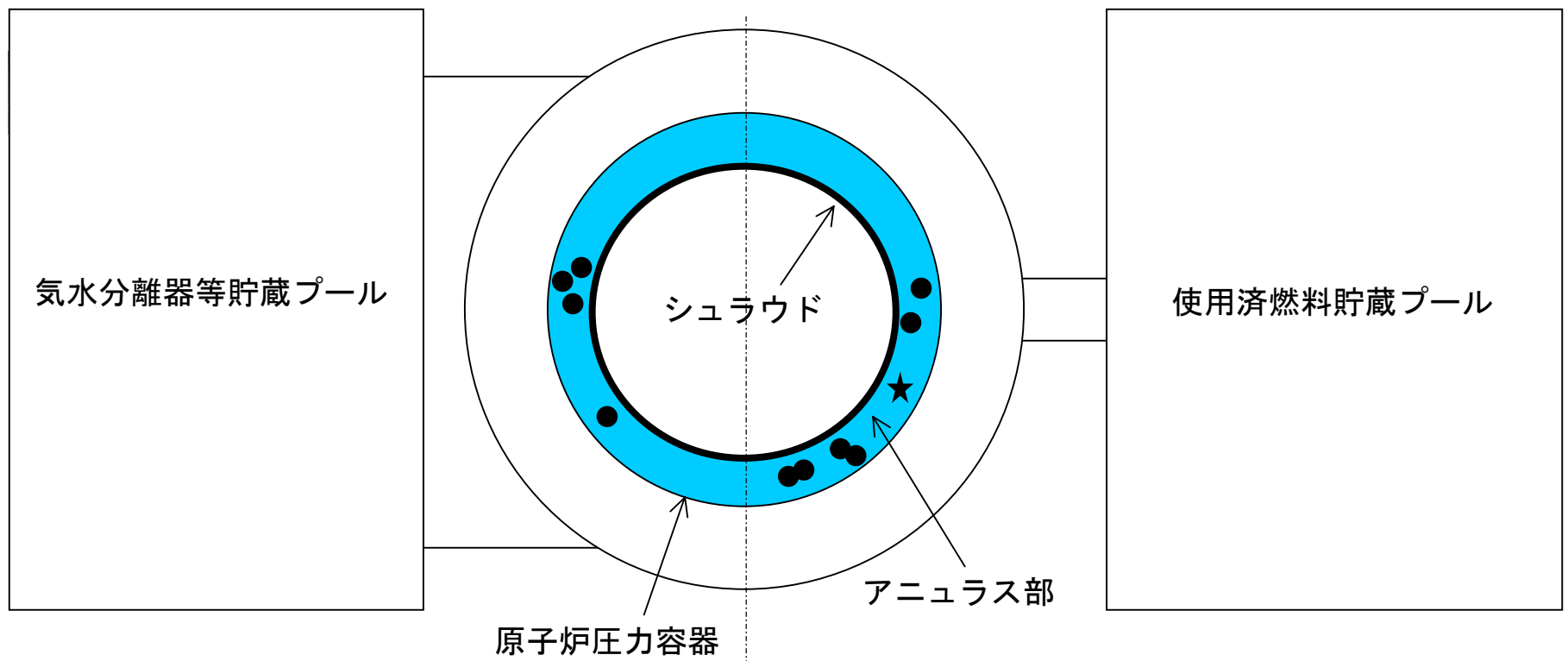
前回定期検査にて実施したシュラウド補修箇所およびジェットポンプなどの炉内構造物の目視点検を行う。

（参考：炉内構造物検査スケジュール）

- ・ 8月25日～9月上旬 ジェットポンプ点検
- ・ 9月上旬 シュラウド補修箇所点検

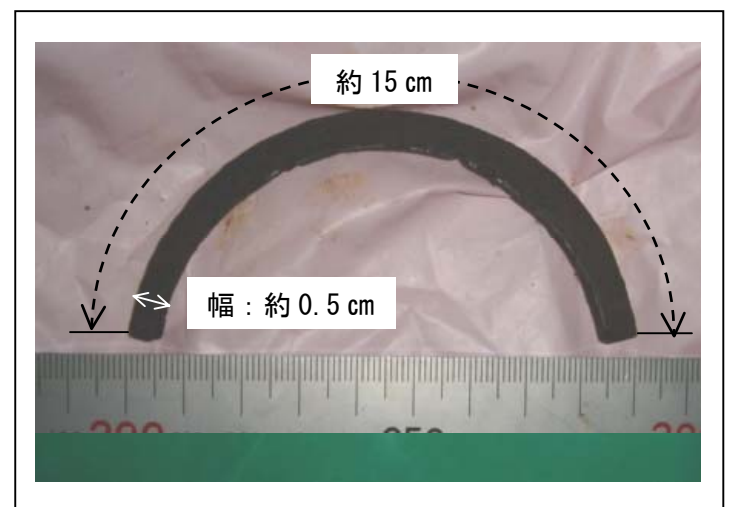
* 2 アニュラス部

原子炉圧力容器とシュラウドの間のジェットポンプ等が設置されている空間。

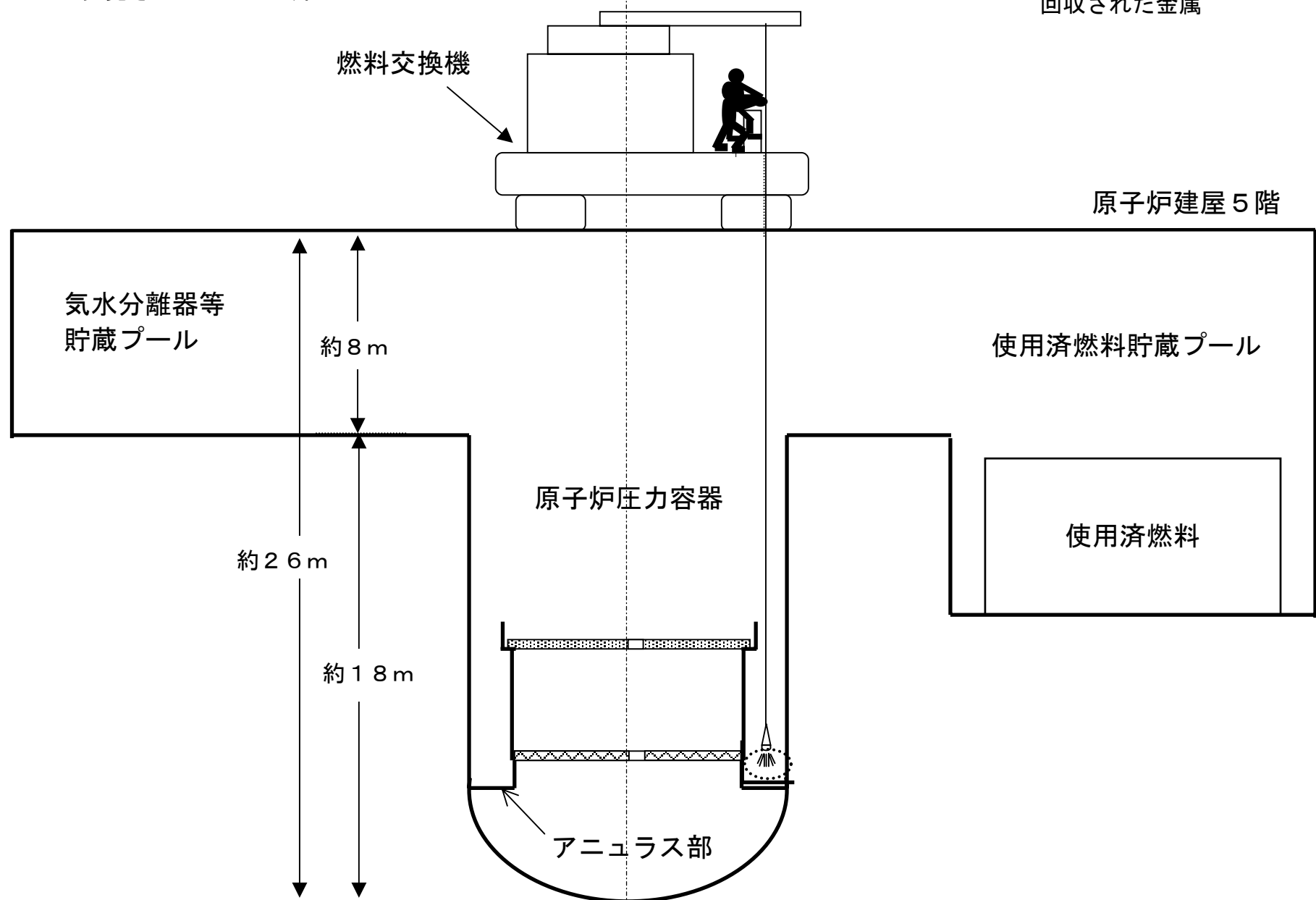


発見されたビニール片

- : ビニール片発見箇所
- ★ : 金属発見箇所



回収された金属



4号機シュラウド外周部確認状況概略図